

ラグビーワールドカップ2019及び 東京2020オリンピック・パラリンピック の開催に向けた取組について



●方針の策定（平成27年11月）

「府中市東京オリンピック・パラリンピック競技大会等関連事業推進プロジェクト基本方針」

基本的な考え方

オリンピック等の開催を契機に、スポーツタウン府中の更なる推進を図るとともに、本市の魅力を世界に発信します。

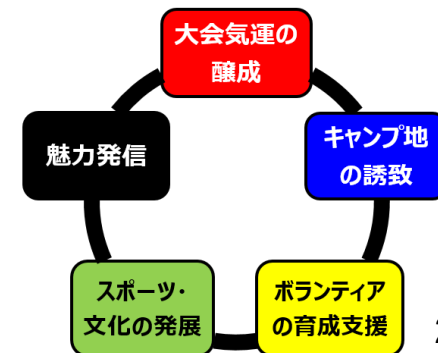
さらに、未来を担う子どもたちに夢と希望を与え、都市としてのにぎわいと活力を生み出し、本市が持続的に発展することを目指し、市民との協働により全市を挙げて、オリンピック等の成功に向けた取組を推進します。

= 2大会の開催を、地域活性化と持続的発展へつなげる

●計画の策定（平成28年11月）

「府中市東京オリンピック・パラリンピック等関連事業推進アクションプラン Road to 2019-2020 ～レガシーの創出に向けて～」

- 5本の柱（大会気運の醸成、キャンプ地の誘致、ボランティアの育成支援、スポーツ・文化の発展、魅力発信）に沿った取組によってレガシーを創出する



5本の柱ごとの取組（抜粋）

●大会気運の醸成

- 大会気運を高めるイベント・スポーツ大会等の実施（1000日前イベント、ボールふれあいフェスタでのパラリンピック競技紹介等で、オリンピック、パラリンピアンを招いて実施）
- 大会関連ブースや啓発物品等による大会PR活動の実施
- 府中調布三鷹ラグビーフェスティバルなど近隣自治体等と連携した取組の実施
- フラッグツアーやNo Limits Challenge、東京五輪音頭-2020-など都や組織委員会と連携した取組の実施



● キャンプ地の誘致

【ラグビー】

- イングランド、フランスのRWC2019公認チームキャンプ地に内定（平成30年4月）
- 2020年のオリンピックに向け、7人制日本代表を継続的にキャンプ受入れ（平成30年5月～）
- 15人制日本代表受入れ（平成30年6月）
- 朝日サッカー場を整備後、「府中朝日フットボールパーク」に名称変更（平成30年7月）



【野球】

- オーストラリア野球連盟とオリンピック等の事前キャンプに係る覚書を締結（平成30年1月）
- 侍ジャパンとの強化試合でのオーストラリア事前キャンプの実施（平成30年2月）

【車いすバスケットボール】

- 三菱電機WORLD CHALLENGE CUP2018の開催に伴うオーストラリア代表の受入れ（平成30年6月）



【卓球】

- オーストラリア代表の事前キャンプに係る視察の調整中



● ボランティアの育成支援

●市民のボランティアへの参加の促進を図るほか、RWC2019や東京2020大会におけるおもてなし体制の構築に向けて、市民のボランティアに関する啓発講座等を開催。

平成29年7月 「おもてなしフォーラム2017 in FUCHU」を開催

平成30年5月 ラグビーワールドカップ2019開催500日前記念「ボランティア・おもてなしフォーラム2018 in 府中」を開催



●両大会をきっかけとして、市民の積極的なボランティア活動への参加を促進し、その活動を支援していくため、平成30年5月にボランティアの登録制度「チームFUCHUボランティアバンク」を設立し、市の取組で活動中。7月から育成講座を開催。



5本の柱ごとの取組（抜粋）

●スポーツ・文化の発展

- スポーツを「する」「観る」「支える」「育てる」環境の充実
（府中駅伝のコース変更やオリンピック招へい、ジュニアスポーツ等への支援など）



- トップチームと連携した観戦機会の拡大等
（ラグビートップリーグ府中ダービー市民招待等）
- ボッチャをはじめとする障害者スポーツの振興
- 府中市における文化プログラムの発信
（東京2020参画プログラムの認証）



5本の柱ごとの取組（抜粋）

●魅力発信

- 国内外の来訪者の受入れに伴う環境の整備
（多言語案内マップの作成、公共サイン案内表示、無料Wifi整備等）



- スタジアム通りの整備や多磨駅の改良整備



- ホストタウン交流事業の推進（オーストラリア、オーストラリア）
平成30年6月 オーストラリアクイーンズランド州立ロビーナ高校
との青少年交流を実施



- ラグビーのまち府中の推進



推進体制の整備

庁内連携

府中市東京オリンピック・パラリンピック競技大会等関連事業推進本部

本部長…市長、副本部長…副市長・教育長、本部員…各部長

府中市東京オリンピック・パラリンピック競技大会等関連事業検討部会

関係課長により構成

(平成27年8月設置)

※オリンピック・パラリンピック等関連事業推進担当主幹の設置

(協働推進課、経済観光課、文化生涯学習課、スポーツ振興課、地域福祉推進課の各課長の兼務、平成30年4月から)

市内関係者間の連携

東京2020オリンピック・パラリンピック等に向けた府中市実行委員会の設立

・市内スポーツ・経済・観光・自治会・国際交流・福祉・教育・防犯・交通等の関係団体の67団体により構成

・大会気運の醸成、キャンプ、ホストタウン、ボランティア、おもてなしに関することを実施
(平成30年4月設置)

部会

- ・第1部会（キャンプ地関係）、第2部会（気運醸成・おもてなし関係）で構成
- ・第2部会は、3班に分かれ、気運醸成、観光客受入れ体制の整備、ボランティア、市内美化・装飾、大会PRやロードレースに係る取組を検討・実施

(平成30年5月設置)

(参考) 府中市近隣開催競技

会場	大会及び競技
<p>東京スタジアム (味の素スタジアム)</p> 	<p>《オリンピック》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サッカー ・近代五種（水泳、馬術、ランニング、射撃） ・7人制ラグビー <p>《ラグビーワールドカップ》 8試合</p>
<p>武蔵野の森総合スポーツプラザ</p> 	<p>《オリンピック》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バドミントン ・近代五種（フェンシング） <p>《パラリンピック》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車いすバスケットボール
<p>武蔵野の森公園</p> 	<p>《オリンピック》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車競技（ロードレース） <ul style="list-style-type: none"> ※スタート地点 ※市内を通過する見込み